



ほぼ、一日かけ、仕込みから試食まで。
 午前中は、粉を振る、混ぜる、こねるなど、汗だくでした。
 ボランティアさんやご利用者の

**中心荘第一・第二
 (入所・短期入所・通所)合同
 「そば打ち」をしました!**

認知症

デイサービス新聞 第12号

平成26年3月1日発行(季刊)
 中心荘第一・第二老人ホーム
 地域密着型認知症対応型通所介護
 ☎ 046(231)7152

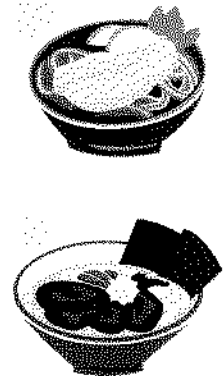
サポートを受けながら、職員も教わりながら、行いました。
 午後は、大きな鍋を使い、ゆでたてのおいしい「おそば」を頂きました。



みねさんは、年越しそば、うどん、そば、ラーメン、うどんが大好き!

地方によつて、さまざまのようすが、年越しそばは江戸時代から始まっているようです。
 細く長く延命や長寿は良く言われていますが、金運・商売・縁(人・家

族)その他、いくつかの「長く」が言われているようです。



福み物

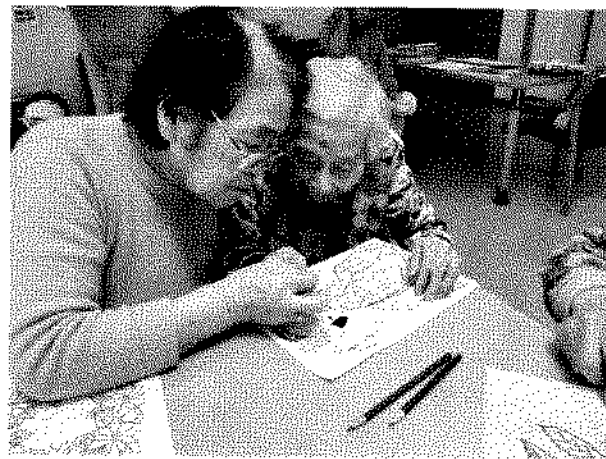
やっぱり、寒い冬は暖かい物がほしくなります。
 時間を「つい」忘れてしまうひと時です。

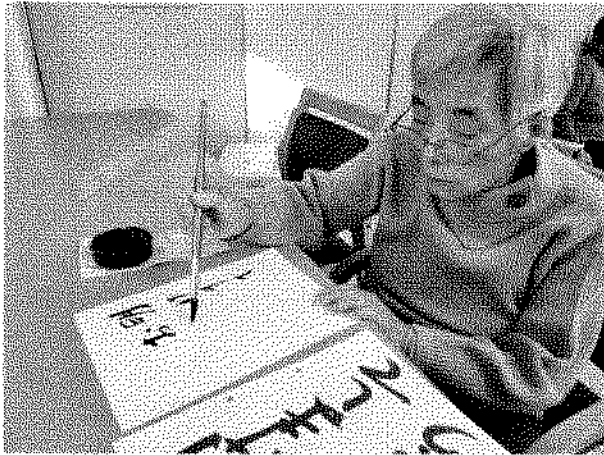


クリスマス飾り制作

みなさん、出来る活動を活かしながら、お仲間をサポート!
 職員の声掛けなしに、お仲間同士、共同作業。

この日、あるご家族の来荘もあり、ほほえましく、活動をみんなで見守りする場面もありました。





新年のご挨拶

廊下・室内の文字をはじめ、いくつか書いてくださっています。

餅つき

中心荘合同で「餅つき」を行いました。

毎年恒例で、ボランティアさん・ご利用者・職員一同で行っています。

もちろん、餅つきからお供え餅作り、つきたてのお餅試食まで！

（ご利用者）初めの言葉は、「（人前に出るのは）ムリよ」とありますが、視線はすっかり作業を見ています。

しかし、やってみると、抜群の動き。お供え餅まで作って頂きました。



ゆず湯

入浴場面である為、写真はありませんが、冬至には、ゆず湯を楽しみました。

その間はフロアにおいても、日々良い香りでした。

時においしそうにも見えて、皮をむいて食べようと相談をしたくらいに、匂いと見た目にもそそれられました。

他フロアのみなさんとの協働活動（参加）・通所フロアにおいての気の合うお仲間との活動・個別の活動などがあります。

一人のご利用者を見ても、その時の気分に応じ、集団や個別の時間それぞれを過ごされています。

感謝の言葉

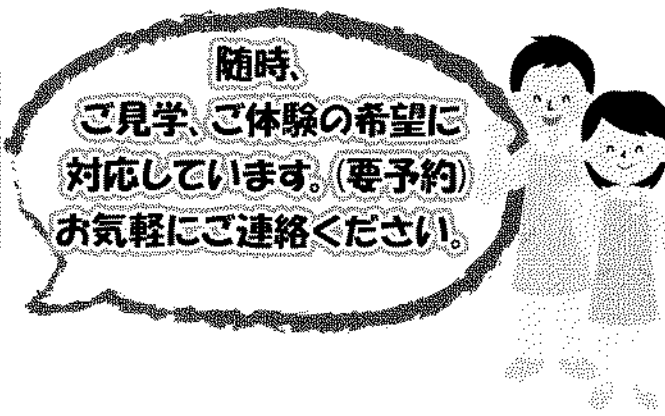
あらためて、日頃の活動が出来ているのは、日々の活動やイベントに対するボランティアの皆様・ご家族の皆様のおかげと、感謝の気持ちでいっぱいです。

利用されている方々は（認知症があっても）、ちよつとしたお手伝い・付き添いで、いろいろなこ

とが出来ます。

今後とも活動・ご協力をお願い致します。

もちろん、新たなボランティアさんも、随時募集しています！



随時、ご見学、ご体験の希望に対応しています。（要予約）お気軽にご連絡ください。

中心荘第一・第二老人ホーム
地域密着型認知症対応型通所介護

〒243-0431 海老名市上今泉4-7-1

電話 046-231-7152

E-mail: chusinsou1@chusinkai.jp

http://www.chusinsou.net/

担当生活相談員 高橋